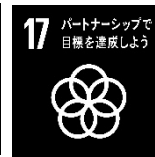


脱炭素に向けた太陽光発電設備の導入

「荒井浄水場太陽光発電設備導入事業（P P A）」 の契約を締結しました



ターゲット 7.2



ターゲット 17.17

2025 年 12 月 4 日

郡山市上下水道局

浄水課

課長 藤田 正彦

TEL：932－7686

SDGs ターゲット 7.2 「再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。」

SDGs ターゲット 17.17 「さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。」

脱炭素及び経費削減を推進するため、再生可能エネルギー導入の一環として、荒井浄水場内の現在未利用スペースにオンサイト P P A 方式※1 による太陽光発電設備を導入するため、公募型プロポーザル方式により決定した契約候補者との契約を締結しました。

※1 オンサイト P P A（Power Purchase Agreement:電力購入契約）

企業や自治体等の敷地内に、P P A 事業者が太陽光発電設備を設置し、企業や自治体はその発電電力を買い取る。設置及び維持管理費用は P P A 事業者が負担。

- 1 事業名 荒井浄水場太陽光発電設備導入事業（P P A）
- 2 契約相手 大和リース株式会社 福島支店 支店長 中井川 薫
- 3 契約締結日 令和 7 年 11 月 28 日（金）
- 4 事業期間（契約期間） 20 年
- 5 太陽光パネル設置面積 約 5,000 m²
- 6 年間発電電力量 約 437,000 kWh（約 110 世帯の年間電気消費量相当）
- 7 P P A によるメリット
 - (1) 上下水道局の費用負担なしで、契約相手方が荒井浄水場敷地内に太陽光発電設備を設置
 - (2) 温室効果ガス削減：190 t -CO₂/年
 - (3) 電気料金削減：約400万円/年(荒井浄水場動力費の10%程度)
- 8 これまでの手続きと今後のスケジュール
 - (1) サウンディング型市場調査 令和 5 年 11 月～令和 6 年 1 月
 - (2) 公募型プロポーザルの公告 令和 7 年 3 月 26 日(水)
 - (3) 参加申込書提出締切 同年 4 月 15 日(火)
 - (4) 企画提案書提出締切 同年 5 月 16 日(金)
 - (5) プレゼンテーション 同年 5 月 29 日(木)
 - (6) 審査結果通知 同年 6 月 5 日(木)
 - (7) 工事着手 同年 12 月（予定）
 - (8) 発電開始 令和 8 年 2 月（予定）

【参考】上記以外の上下水道局における再生可能エネルギー導入への取り組み

- (1) 水道山水力発電所 年間発電電力量 約 4,100,000 kWh
- (2) (仮称) 河内配水場小水力発電所 現在建設中（令和 9 年度末 発電開始予定）